

小中学校の給食費の補助を求める陳情

(文教委員会付託)

受理番号 第 11 号

受理年月日 令和元年 6 月 12 日

付託年月日 令和元年 6 月 20 日

陳情者
.

陳情原文 日頃からの子どもと教育へのご尽力、誠にありがとうございます。

江戸川区は、子育てしやすい区として評価が高く、大変嬉しいことです。しかし今、物価高や給料がなかなか増えない状況での教育費への出費は厳しいものがあります。格差と貧困の広がりが社会問題となり、この江戸川区でも例外ではありません。給食費の滞納や未納が増えていることも大きな問題だと思います。

子ども達は、みんなといっしょに食べる学校給食を楽しみにしています。「まともな食事は給食だけ」「一日の食事が給食だけの生徒もいる」など学校給食の果たす役割はかつてなく重要になっています。家庭の状況にかかわらず、安心して食事が出来ることは、子どもの情緒の安定にとっても大切なことです。

未来を担う子ども達の健やかな成長・発達をはぐくむ学校給食の整備拡充は、教育の一環として位置付けられるものです。学校給食の無償化は「義務教育は無償」という憲法 26 条の原則からも、子どもの貧困対策としても大きな意義があります。

江戸川区が 2012 年まで実施していた給食費 3 分の 1 にあたる補助は、義務教育無償化の一つとして注目され、たくさんの子ども達に大きな恩恵をもたらしていました。子育てにやさしい江戸川区、将来世代への応援を、行政をあげて行っていただきたく、下記のとおり陳情いたします。

記

学校給食費への補助を行い、子育て応援の施策を広げてください。